令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	56	事業No.	2		
事務事業名	議会運営事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	単年度
担当課等名	議会事務局	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画			
	法令・例規等	○	地方自治法第89条ほか、飯田市自治基本条例第22条から第27条の規定	

事業目的		
	対象	民意を反映した市の意思決定
	意図	議決権限行使による民意を反映した市の意思決定と、それに資するための委員会審査・調査の質の向上、継続的な議会改革の推進及び広報広聴活動の充実。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	・議会活動をとおし、執行機関の活動を監視、評価すると共に、議会として政策立案能力を高める必要があります。 ・より民意を反映する議会を目指し、議会改革をとおして、その機能を継続的に検証していく必要があります。 ・広報広聴機能の充実により、市民への説明責任を果たすと共に市民の声を聴き、情報の共有化を推進していく必要があります。 ★市民に分かりやすい議会を目指し、執行機関側から質問ができる「反問権」の検討を行いました。

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・議会活動に伴う経常的な経費を支出します。 ・議会改革の一環として、議会図書室の充実を図ります。 ・各委員会の所管事務調査として視察や団体との懇談等を行い、課題に対する調査研究を進め、審査の質の向上、政策提言を目指します。行政評価を通し、執行機関への監視と提言を行います。 ・議会だよりの発行、ケーブルＴＶ、インターネットよる議会中継を実施。議会報告会を開催し、議会活動の報告に合わせ市民の意見等を起点として課題を抽出し、政策提言に取り組みます。 ・議長会等へ参画し、国等の動向等情報を取得。関係自治体と課題を共有し、課題解決に向けた要望活動等を実施します。 ・議会を代表し、議長が対外的に交際する費用を支出します。	議会運営一般経費	9,537
		委員会調査研究事業	2,214
		広報広聴事業	6,439
		議長会等参画事業	1,721
		議長交際費支出事業	400
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
	議会開催（定例会・臨時会）	回数	5	4	5	
	委員会等視察件数（管内・管外）	箇所	48	40	40	
	行政評価等による提言数	提言数	582	500		
	議会報告会開催	参加者	39	40	500	
	ケーブルＴＶ、インターネット配信	日数			40	

1年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	20,311	
	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	20,311	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	1	1	1	10	1	19,911 0	議会一般経費
2	1	1	1	1	10	2	400 0	交際費
3								
4								
5								
6								
7								